

福音の園だより

平成十八年度「高齢者雇用優良事業所協会会長賞」受賞
TBSラジオ『メイコのいきいきモーニング』取材紹介施設
介護保険事業者指定 一七〇四〇一三八二
350・0016 埼玉県川越市木野目一八七八番地一
特定非営利活動法人 福音の園・埼玉 事務局
☎049・230・1111(FAX230・1112)

ご家族の声

「終っいの住処すみか」に落ち着けて

姉が「福音の園」にお世話になって、半年が過ぎました。平成十五年に夫を亡くし、一人暮らしになり、会う度様子がおかしいので心配していましたが、やっと医者に行き認知症と分かりました。本人も日頃、よい施設に入りたいと云っていましたので、あちこちの施設を訪問しましたが、気に入る所が見つからず困っておりました。そんな折、叔母が入所している「福音の園」に面会に伺ったのです。スタッフの皆様が、明るく、優しく、利用者さんに接している様子に、ほっとする思いになりました。そして「姉がこちらへ入所出来たらいいなあー」と思い、ホーム長さんに相談させていただき、「入所申し込み」をし、入所させて戴きました。面会に行く度、とても喜んで迎えてくれます。皆様と共に過ごし、落ち着いて穏やかになった様な気がします。姉が、終の住処に落ち着けたこと、本当に有り難く安心し、深く感謝しております。

(妹)E・K・(妹)K・K

開園三周年に寄せて

感性品質(ケアの質)を追い求めて

グループホーム 福音の園・川越 ホーム長 杉澤 卓巳
トヨタ自動車(株)の高級車「レクサス」のカタログを捲っていたら、次のフレーズに心が響いた。
『レクサス・マストと呼ぶ極めて厳格な品質基準をみずから課し、「走る・曲がる・止まる」といった動的品質から、内外装の質感、手触り、音の質、グローブボックスの開閉スピードに至る感性品質にまで踏み込んだその基準はおよそ五〇〇項目。』
「動的品質」は計測・数値化が可能な客観的品質であると納得できるが、「感性品質」は一人ひとりの感性に基づき、極めて主観的であると思われる。けれども、主観的なものにも踏み込み、明文化している項目が五〇〇にのぼるといふ。さすが、世界一を目指すメーカーの品質基準である。

環境支援指針―認知症ケア施設の環境評価項目

「環境支援指針」とは、アメリカ・ウイスコンシン大学の教授らによって開発された認知症ケア施設の環境評価項目である。これを基に、日本の認知症ケアの現場に適応できるように修正された「日本版環境支援指針」は、次のとおりである。

- 一、見当識への支援 二、機能的な能力への支援
- 三、環境における刺激の質と調整 四、安全と安心への支援 五、生活の継続性への支援 六、自己選択への支援 七、プライバシーの確保 八、入居者とのふれあいの促進 誌面の都合「三、環境における刺激の質と調整」を紹介したい。(二)環境における刺激の質 ①意味のある良質な音への提供 ②視覚的刺激による環境への適応 ③香りによる感性への働きかけ ④柔らかな素材の提供 (二)環境における刺激の調整

- ①ユニット内において生活の妨げとなる騒音を調整
- ②適切な視覚的刺激の提供 ③不愉快なにおいの調整
- ④床などの素材の変化による危険への配慮

良質な音は適度な刺激を誘発する。台所のまな板に響く音、洗濯物のしわを叩き干す音などは大規模施設では望めず、グループホーム特有な音。また、平静の日常生活を営むうえで頻繁に流れる館内放送や職員の大声など、生活の妨げとなる騒音は「福音の園・川越」では皆無である。

運営の健全化を目指して

キッチンマン醤油(株)には、自社製品を評価する「官能評価棟」を設け、味覚試験をパスした社員と社外一般人による製品チェックが行なわれている。感心したのは、社外一般人を加えたのは社員だけのチェックでは偏りが出してしまうためだと。当園においても、『「福音の園・川越」事業所運営推進会議」を開いて、入居者代表、家族代表、民生委員、地域包括センター職員、在宅介護支援センター職員、協力団体のNPO代表者ら外部メンバーによる地域密着型ホームのあるべき姿を指した定期的な運営健全化会議を行なっている。さらなるご支援ご協力をお願い申し上げます。

御礼 耳垢掃除 江原耳鼻科医院様(川越市)

リンゴ F・S様(川越市)

…… 開園三周年記念バザー……

日時・十月二十七日(土)、九時半～十一時半
内容・喫茶コーナー、日用品即売、
・園芸療法体験コーナー、他

皆様の、ご来園を心よりお待ちしております。